

△世界の創作童話△

せん ちょう

船長おじいさんこんにちは

M・ゼール 作・画／稲野 強 訳



マンフレッド・ゼール

(Manfred・Söhl)

1960年学校卒業後、警察に勤務。
警察官として務めながら1962年より絵を描き始める。1966年ハンブルグでグループ展に出品。その後数多くの個展を開く。現在はハンブルグに住む。

稲野 強

1943年、東京生まれ。1968年、上智大学外国語学部ロシア語科卒業。1972年より1975年までウィーン大学に留学。1979年早稲田大学大学院西洋史博士課程を修了。現在は杉野女子大学非常勤講師。

世界の創作童話① 船長おじいさんこんにちは 作 M・ゼール 訳 稲野 強

昭和54年5月20日初版第一刷発行 定価480円 編集兼発行者・相賀徹夫

発行所／株式会社 小学館 〒101 東京都千代田区一ツ橋2-3-1

☎東京03-230-5540(総編集) ☎東京03-230-5333(代製作) ☎東京03-230-5749(代販売) 振替 東京8-200

印刷所／共同印刷株式会社 NDC913 32P 215mm×155mm ©SHOGAKUKAN Printed in Japan

※製本には十分注意しておりますが、万一不良品がございましたら、お取りかえします。

※本書の一部あるいは全部を無断で複写複製(コピー)することは、法律で認められた場合を除き、著作者および出版社の権利の侵害となります。予め小社あて許諾を求めて下さい。

せん ちょう

船長おじいさんこんにちは

M・ゼール 作／画

稲野 強 訳



小学館

"Die Originalausgabe erschien unter dem Titel BESUCH BEI KAPT'N OPA in der Reihe
"rororo rotfuchs" ©Rowohlt Taschenbuch Verlag GmbH, Reinbek bei Hamburg, 1976
Umschlagillustration Manfred Sohl, Text bei Manfred Brinkmann



「中央駅！みなさん、おおいください」

ザビーネとペーターをのせた列車が、駅につきました。おじいさんは、どこでしょう。ふたりをむかえに、きてくれているはずです。あっあそこ。

「こんにちは。船長おじいさん！」

「やあ、よくきたね。ふたりとも」



おじいさんの家は、かいがん^{いえ}通り^{どお}にありました。

「こんにちは。おばあさん」

「いらっしやい。まっていたよ」

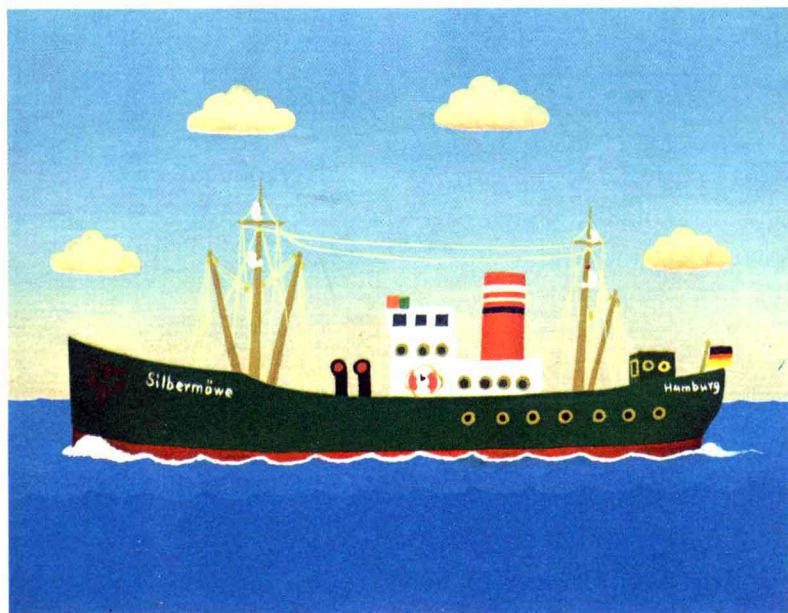
おばあさんが、うれしそうにいました。

家の中には、船のえが、いちまいかざってあり
ました。ペーターがふしぎそうに、たずねました。

「この船はなんなの。おじいさん」

「わしのたいせつな『ぎんのかもめ号』だよ。

四十年もいっしょにはたらいた、かわいい船さ」
と、おじいさんはいいました。そのときの、おじ
いさんの顔は、とっても、しあわせそうでした。



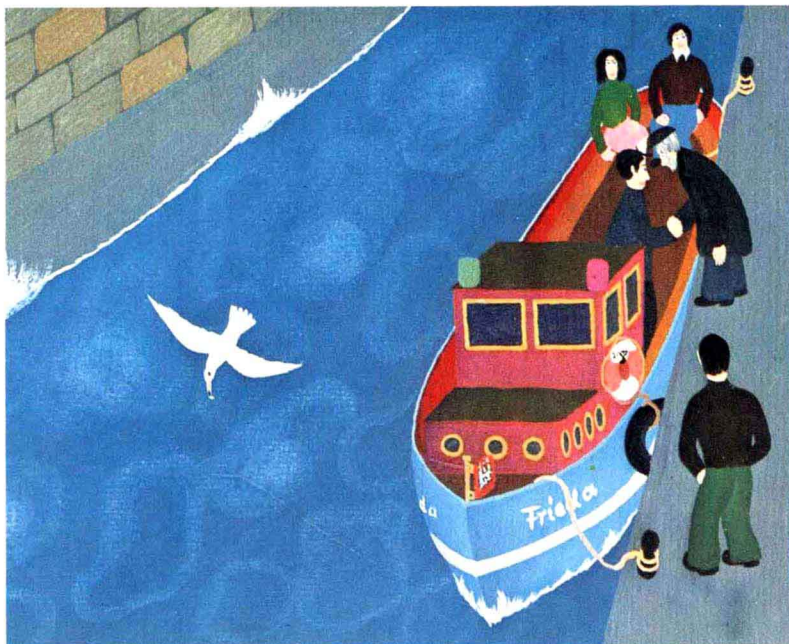




おじいさんが、うでまくりをすると、うでは、
人魚^{にんぎょ}やいかりのいれずみが、ほってありました。

「むかしは、船^{ふね}のりは、みんないれずみをしたものさ。いまは、あまりしないけどね」
と、おじいさんはいいました。

それから、ふたりは、おばあさんにつれられて、
二かいの部屋^やに、あがっていきました。



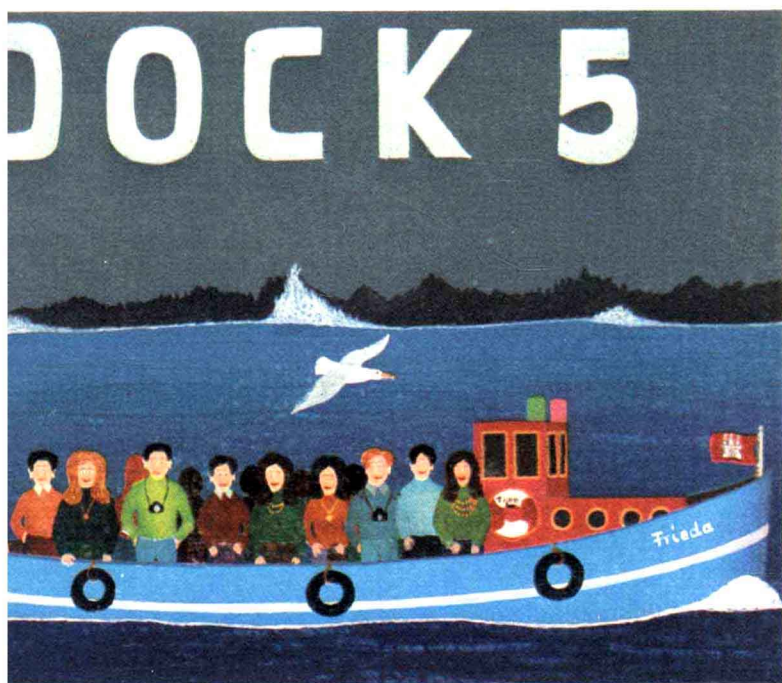
その部屋^やのまどからは、港^{みなと}がよくみえました。
「すてきな部屋^やだね、ぼくたちここでねむりたい」
そこで、この部屋^やが、ふたりの部屋^やになりました。
その夜^{よる}、まどのそとでは、きてきやスクリュー
の音^{おと}が、ひとばんじゅう、きこえていました。

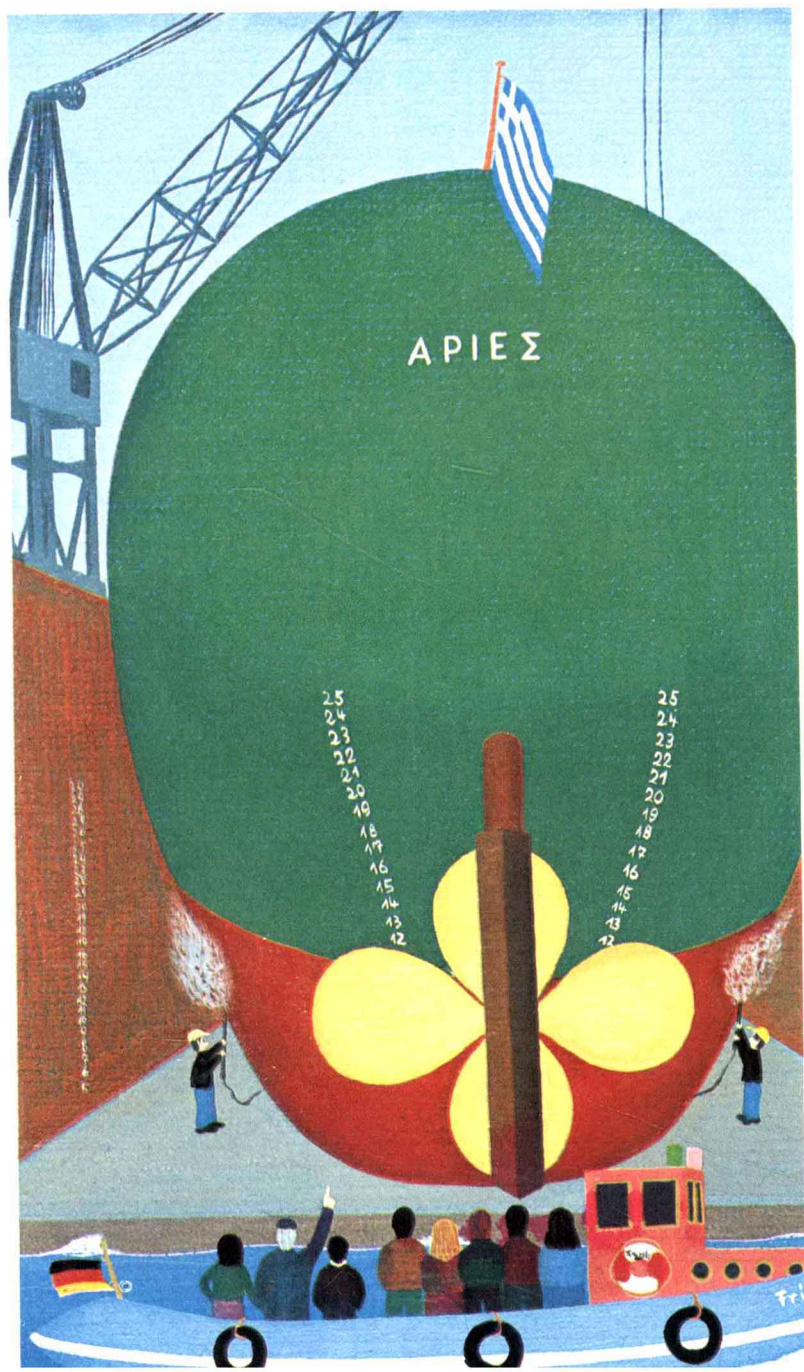
つぎの朝、ふたりは、おじいさんといっしょに、
「港めぐり」の船にのりました。「港めぐり」の船
の船長は、おじいさんの友だちでした。

「やあ、ハイン。わしのおきゃくさんだよ」

「はじめまして、おふたりさん。さあ、のった」

船は、すぐに、まんいんになりました。





ポンポンポンと、音をたてながら、船はうごき
はじめました。船はドックにはいつている、ギリ
シャのかもつ船のまえを、とおりました。

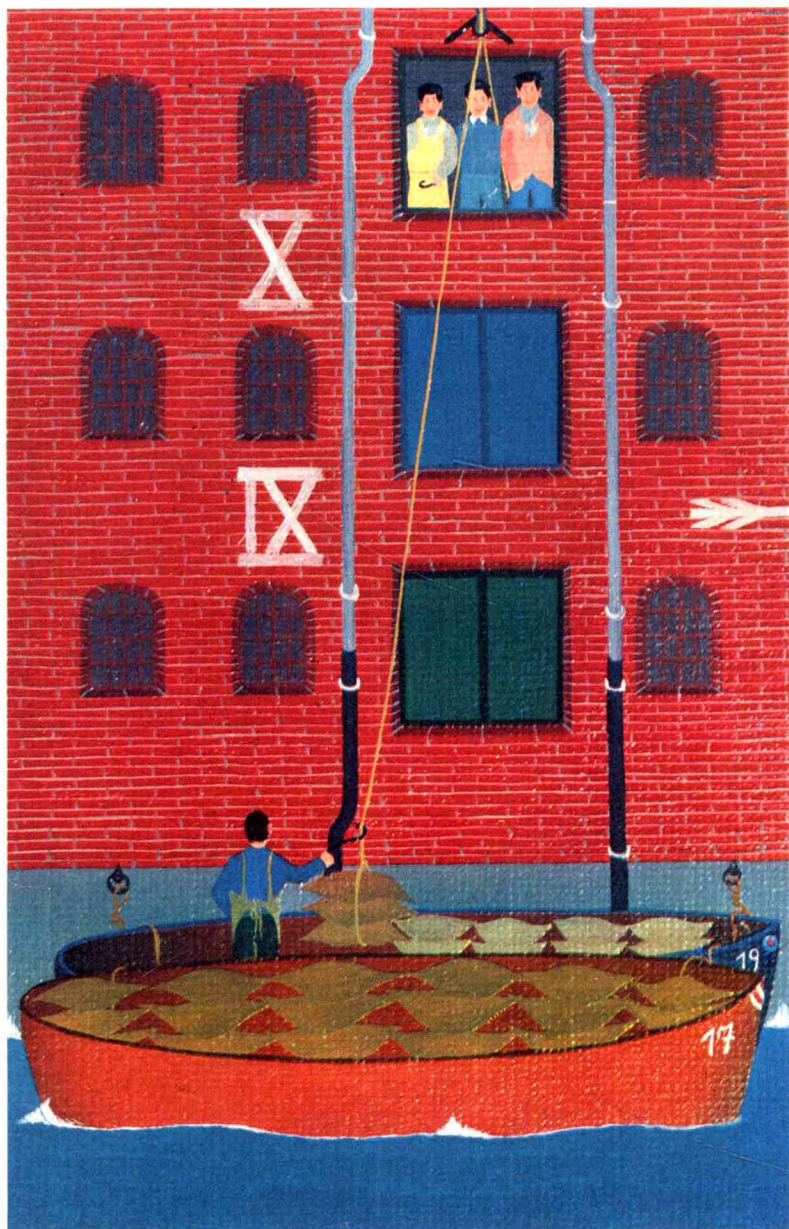
「あの船は、なにをしているの、おじいさん」

ペーターが、たずねました。

「船についた貝を、けずりおとしているところさ。

そして、ペンキをあたらしく、ぬりかえるのさ。

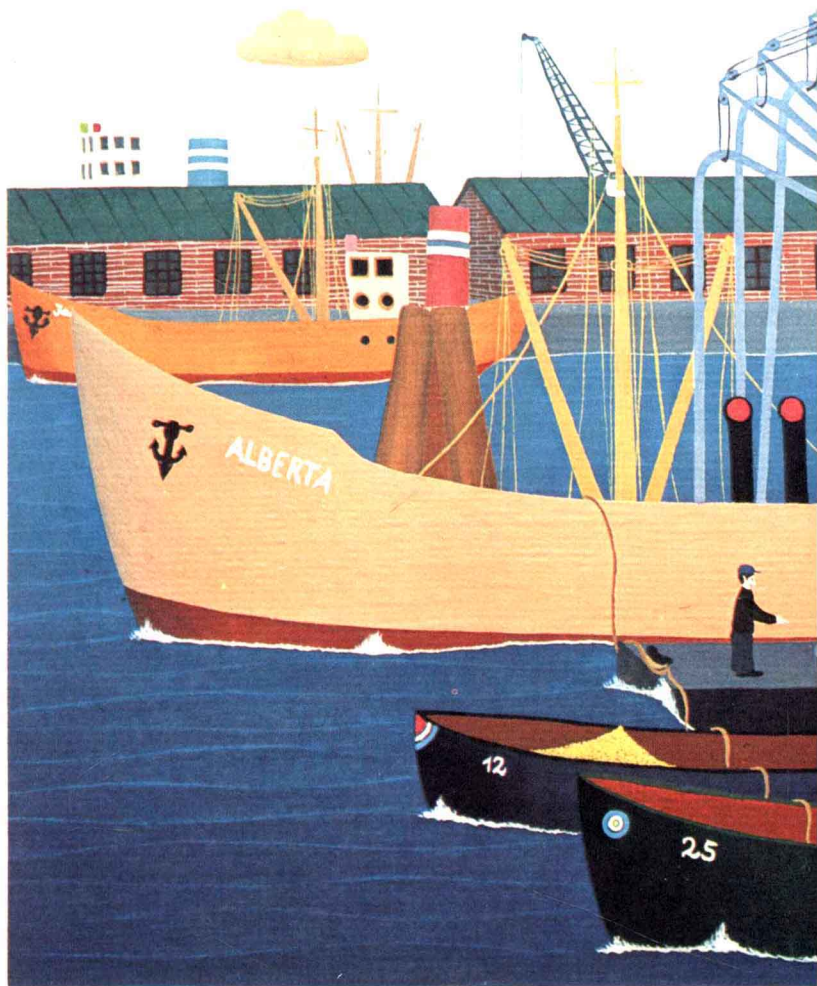
船のけしょうなおして、いうやつだよ」





船は、かもつをつみおろす、ふとうのまえを
とおりました。ふとうには、三、四かいだてのそ
うこが、ならんでいました。ちょうど、いっけん
のそうこでは、はしけから、コーヒーぶくろを、
にあげしているところでした。

船はそれから、カナダの船がとまっている、よ
こをととおりました。クレーンがみえましたが、う
ごかないクレーンは、^{おお}大だこのようにみえました。



かもつ^{せん}船から、だいずをふきあげて、はしけに



ふきだしているところも、とおりました。